

TOHO BEADS STYLE ガラスの里をご愛顧くださった皆さまへ

本日はご来場ありがとうございます。

TOHO BEADS STYLEガラスの里は平成30年12月23日をもって閉館いたします。

運営するトーホー株式会社はグラスビーズ製造メーカーとして、昭和26年に創業し、世界中にビーズを販売する企業として成長いたしました。その成長の過程で、「ガラスの里」は創業者 山仲一二の「地元の広島にガラスに特化した観光施設を作りたい」という思いで昭和59年にオープンいたしました。

オープンから34年沢山のお客様との出逢いがありました。

お子様の誕生のたびにガラスの手型を作りに来てくれるお客様。

広島に旅行にきてくれるたびに遊びに来てくれるお客様。

毎年修学旅行に来てくれる学校様。

私が幼少期住んでいた母校も毎年おこしいただき母校の先輩として、ご挨拶させていただいたことも思い出します。

昭和61年には常陸宮様にお越しいただいたこともガラスの里の歴史として大きな出来事でした。

お客様とともに過ごした時間をすべてこちらに記すことはできませんが、今までご来場いただいた皆様の笑顔を私たちは一生忘れません。

最盛期は年間30万人以上のご来場をいただきましたが、来場者の減少と施設の老朽化が進んだことと、「グラスビーズに特化した会社として変革をする」という経営方針を掲げていることを理由に閉館を決意しました。

これからは、グラスビーズ事業にすべての力を注ぎ、グラスビーズ製造 メーカーとして皆様の心に残る製品を世の中に送り出していきます。

グラスビーズ素材としては世界中のビーズデザイナーから評価をいただき、国内外の手芸店やアパレル様にお使いいただいております。

ビーズワークを学び伝えるスクールをひろめ、世界中の皆様にビーズワークの楽しさをさらに伝えていきます。

世界最高品質と自負しているグラスビーズを使ったコスチュームジュエリーを世界中にご提案していきます。

最後になりましたが、今まで「ガラスの里」にご来場いただいた皆様、応援していただいた皆様、長い間本当にお世話になりました。

今後ともグラスビーズのトーホー株式会社の応援をよろしくお願いいたします。

平成30年9月

トーホー株式会社
代表取締役 山仲 巖